

マイコンEOL対応 『要件定義』サービス

突然のマイコンEOL発生も、現在の開発業務を止めることなく対応。
最低限のソースコードのみで設計・リスク・WBSを横断的に可視化!

ソリューション概要

EOLマイコンソフト置き換えに特化した「要件定義」サービスです。変更前ソースコード情報のみをもとに、ミラクシアが独自のマイコン知見と生成AIを融合し、わずか2週間で高品質な要件定義ドキュメントを納品。設計・リスク・WBSを横断的に可視化し、現場が最も悩む「要件化のノウハウ不足」と「人材不足」を解決します。EOL対応の意思決定・進行を飛躍的に迅速化。

主な特長

①お客様にご用意いただくのは 「既存のソースコード」のみ。

スパゲッティコードも丁寧に判読。開発当時のドキュメントがなくてもミラクシアにお任せください。



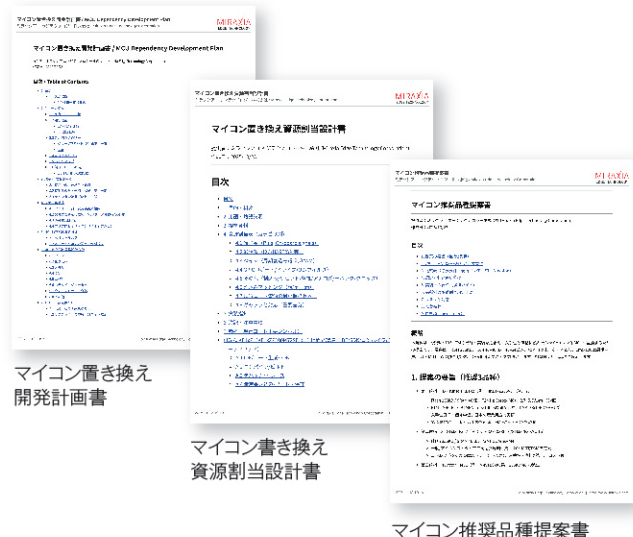
ソースコードが
「要件定義」
ドキュメントに
早変わり!

②要件定義に必要なドキュメント3点を 2週間以内に納品

- マイコン置き換え開発計画書
- マイコン書き換え資源割当設計書
- マイコン推奨品種提案書

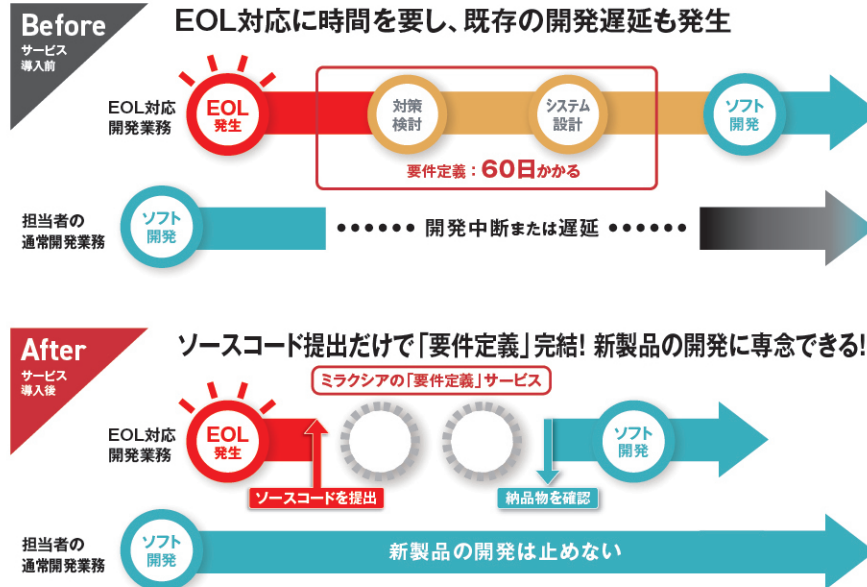
③安心の価格設定

80万円(税別)～
(容量等によって変動します。お気軽にご相談ください。)



導入効果

ミラクシアの保有するマイコン領域の豊富な実務知見と独自AIを融合し、“標準化&高速化”を実現。限られた人員でも迅速に置き換え方針の検討へ移行できるほか、以降の設計・移行のリードタイムを大幅に圧縮することに貢献します。



主な対応分野

製品寿命が長く、社会インフラを支える分野のマイコンEOLで、当時の担当者の不在やドキュメントがなくお困りのお客様はぜひお気軽にご相談ください。



産業機器分野



建築機器分野



農業機器分野

ミラクシア エッジテクノロジーについて

ミラクシア エッジテクノロジー株式会社は、1997年にパナソニック製品の半導体設計・開発を担う「松下システムテクノ株式会社」として創業いたしました。半導体ハードウェア開発者とともにソフトウェア開発に取り組み、長年の経験に基づく高効率・高品質なデバイスシステム構築の知見を「デバイスシステムインテグレーション (DSI)」スキルとして体系化しております。

2020年には、台湾の半導体専門メーカーであるWinbondグループの傘下に入り、社名を「ミラクシア エッジテクノロジー株式会社」へ変更いたしました。現在は、車載および産業機器分野の受託開発を主軸に、組み込みソフトウェア/システム開発事業を展開しております。当社は、組み込み開発工数の急増という社会的課題に対し、「誰もが組み込み開発ができる世界の実現」を目標に掲げ、各種開発現場の生産性向上と品質向上に貢献してまいります。

